

宍粟市地域おこし企業人募集提案書

日本酒のふるさと、宍粟(しろう)

兵庫県の北西部に位置する宍粟市は、琵琶湖とほぼ同面積で県下2番目の658 km²の市域を有し、その90%が森林で占められた中山間地域です。

県下最高峰の氷ノ山をはじめ1千メートル級の山々に囲まれ、四季折々の風光明媚な大自然の移ろいを五感で感じ、揖保川、千種川の清流がはぐくむ豊かな農産物が、人々の幸せな暮らしを支えております。

天正12年(1584年)黒田官兵衛が豊臣秀吉の命により、宍粟郡一職を与えられ着任し、後の黒田家隆盛への「飛躍の地」となった歴史深い地域です。

また、播磨国風土記には、「宍粟市一宮町の庭田神社で麴を使用した酒を造り、神様に献上した」と書かれており、日本酒を米、麴、水で醸造することを記述した最古のものと言われています。「日本酒発祥の地」の所以はここからきています。

兵庫県 宍粟市

宍粟市の現状と課題等

現状と課題

◇森林から創まる地域創生

- ・人口減少対策を最重要課題と捉え、総合戦略を策定
- ・移住、定住促進、雇用創出、少子化対策、シティプロモーションの推進

◆人口減少対策に多角的に取り組んでいるが、成果がなかなか見えてこない

どうしたいか！

☆HOPE1

斬新なアイデアと民間発想力で、宍粟にヒトとモノとカネの大還流を実現したい

☆HOPE2

人口減少スピードを鈍化させ、目標の3万3千人を死守したい

第三セクターの現状と課題等

現状と課題

◇市が出資する3つの会社

①宍粟メイプル株式会社

主な運営施設：温泉宿泊施設2施設
道の駅 2施設他

規模：売上額 6.9億円 従業員 96名

②播磨いちのみや株式会社

主な運営施設：温泉施設1施設
道の駅 1施設

規模：売上額 2.5億円 従業員 24名

③有限会社 伊沢の里

主な運営施設：宿泊施設1施設

規模：売上額 1.5億円 従業員 24名

◆経営状態が悪化し、将来展望の危機に直面している

どうしたいか！

☆HOPE 1

斬新なアイデアと民間発想力で、
宍粟にヒトとモノと
カネの大還流を
実現したい

☆HOPE2

将来的には、会社を独立させ、民営化したい



急募！地域おこし企業人

★★★募集内容★★★

①ミッション

- ・宍粟市が出資する第三セクターの経営改善
- ・森林セラピー推進事業への参画
- ・発酵食品による地域活性化プロジェクトへの参画
- ・企業誘致、移住・定住プロジェクトへの参画

②受入予定年度：平成30年度～平成32年度

③派遣期間：1年（最長で3年間）

④希望年齢等：概ね40歳～55歳

※ 宿泊・集客施設の経営マネジメントができる人希望

⑤受入事務責任者：宍粟市役所産業部 次長 坂口知巳

連絡先：宍粟市役所産業部 0790-63-3000(代)